

ロッテが実施する咬合力測定に 住友理工の口腔機能モニター：Oramo™-bf を活用 ～アスリートの噛む力を可視化し、噛むことへの意識向上に貢献～

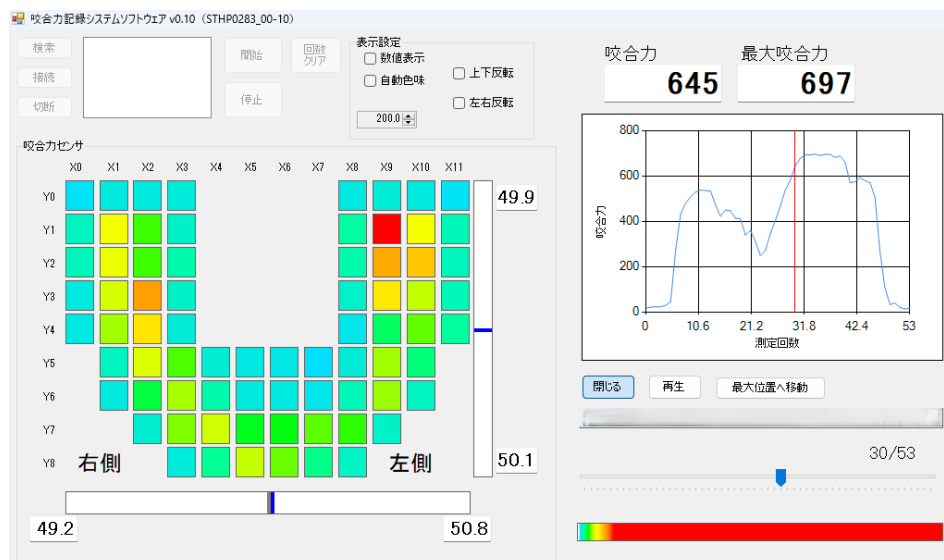
住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、株式会社ロッテ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：中島英樹）が1月23日（木）に実施した咬合力測定会において、当社製品の口腔機能モニター：Oramo-bf が活用されたことをご案内いたします。



Oramo-bf

ロッテでは、2019年よりアスリートのパフォーマンス向上のため、スポーツにおける「噛むこと」の重要性を伝える口腔機能セミナーを実施しており、今回同セミナーに併せてアスリートの咬合力測定会を実施しました。咬合力測定では、Oramo-bf に連動したアプリケーションによって可視化された咬合力をもとに、左右での噛むバランスが偏っていないか等を確認しました。

Oramo-bf は、2022年7月に販売を開始し、現在、大学などの研究機関から歯科診療所まで幅広く使用いただいています。本製品は、患者の口腔内にセンサーを挿入し、咬むだけで咬合力を簡単に短時間で測定することが可能です。使いやすさを考慮したコンパクトな設計で、訪問診療にも活用されています。



アプリケーションのイメージ

住友理工グループでは、2029V で描いたありたい姿「理工のチカラを起点に、社会課題の解決に向けてソリューションを提供し続ける、リーディングカンパニー」を実現すべく、新たな事業共創に向けて積極的に取り組んでいます。今後も、自然と都市と人の空間が繋がるグリーンで快適な未来社会に向けて、コアコンピタンスである「高分子材料技術」「総合評価技術」を起点に、会社の枠を超えた連携によって価値共創を推進し、健康で長寿な社会の実現に貢献してまいります。

<ロツテからのリリース>

<https://www.lotte.co.jp/info/pdf/20250131112947.pdf>

以 上

----- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の製造音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>